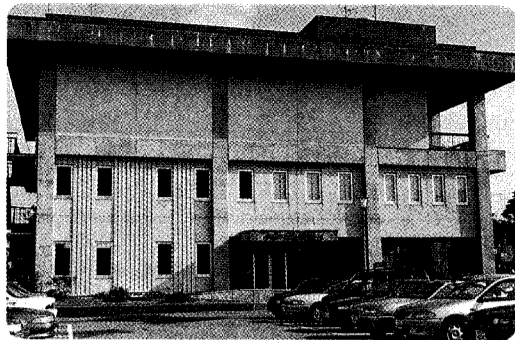


# 皆さんからの参加お待ちしております 講座や教室を開きます = 申し込み・問い合わせは中央公民館へ = ( ☎ 3 8 - 2 2 3 4 )



## 小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館  
〒956-0101  
新潟県中蒲原郡小須戸町  
大字小須戸117番地  
TEL (0250)38-2234  
FAX (0250)38-5210  
編集 公民館報編集委員会

平成十一年度がスタートします。今年も中央公民館では、誰でも参加できる教室・講座を開級します。友達同士・お一人でも気軽に参加していただきたいと願っています。

初心者の方、大歓迎です。多数の申し込みをお待ちしています。

### ☆乳幼児家庭教育学級

つくしんぼ  
幼い子どもと育児に専念しているお母さん。公民館で仲間づくりをしてみませんか。  
日時 五月から毎月第二金曜日  
午前九時～十一時三十分  
会場 中央公民館 外  
対象 〇歳～三歳までの育児者



### ☆幼児家庭教育学級

あすなろっ子広場  
お母さん方から、子どもの病気・食事・遊び方などを学習しながら、交流を深めてもらいます。  
日時 五月から毎月第三水曜日  
会場 中央公民館 外  
対象 四歳～六歳までの育児者



### ☆親子チャレンジ教室

親子そろっての団体行動や、いろいろな事に取り組み事で、親子のふれあいを高めます。  
日時 五月から毎月第二土曜日  
午前九時三十分～十一時三十分  
会場 中央公民館 外  
年会費 一人二千元(他保険料)  
募集人数 小学生を持つ親子二十組



### ☆おもしろ雑学講座

見たり、聞いたり、知って得する講座です。  
日時 五月から毎月第二金曜日(十月まで)  
午後七時三十分～九時  
会場 中央公民館会議室



### ☆茶道入門教室

二年目を向えた教室です。初心者大歓迎。年齢制限もありません。  
日本の伝統文化を学んでみませんか。  
日時 五月から毎月第一・三月曜日(十月まで)  
午後七時三十分～九時  
会場 中央公民館会議室  
募集人数 二十名  
年会費 二千元  
講師 松尾朝子先生(石州流)



### ☆初心者のための写真教室

カメラの基本的な操作技術を習得しながら、写真の楽しみを学んでみませんか。  
日時 五月から毎月第一・三・水曜日(八月まで全七回)  
午後七時三十分～九時  
会場 中央公民館 外  
対象 十六歳以上の方で、町内に居住、通勤通学の方  
募集人員 二十名  
年会費 千円(資料代)  
講師 渡辺関靖先生(写真家)



### ☆生きがい講座

楽しい老後の過ごし方を様々な角度から学んでみませんか。  
詳細については、その都度公民館報でお知らせします。



### ☆パソコン講座

パソコンを有効に活用するための技術や知識を学習してみませんか。  
今年度は初心者対象に三回、中級者を対象に三回を予定しています。  
詳細については、その都度公民館報でお知らせします。

### ☆ヤング体験セミナー

若い人たちのニーズにあわせた各種講座を予定しています。(マリンスポーツ・中華料理等)  
詳細については、その都度公民館報でお知らせします。

### ☆県立新津南高等学校

「学校開放講座」  
毎年、好評をいただいている県立新津南高等学校「学校開放講座」を開設します。内容が決まりましたので、開催期日を公民館報でお知らせします。

### ☆生涯学習事業

「初心者講座」  
町民のニーズにあった各種短期講座を予定しています。内容、詳細については、決まりましたので、公民館報でお知らせします。  
「有志指導者制度」  
・五名程度の小グループで学習したい人たちに、いつでも有志指導者の方を派遣いたします。  
詳細についての相談は、中央公民館へどうぞ。  
・多様な学習に際する指導者を登録しています。  
自薦・他薦は問いません。みなさんに自分の技術を教えてあげたいと常々思っている方は、遠慮なく中央公民館へお知らせください。



(132)

### 雪遊び

矢代田一

五十嵐 政子さん

地球温暖化現象とかで、毎年小雪である。先日、雪がちよつと多めに降った時、お隣の屋敷からも雪を集め、あまり高くはなかつたがすべり台を作った。二階でテレビゲームに興じていた孫や友達五、六人がどやどやと降りてきて滑り始めた。どの子もみんな楽しそうに、そばで見ていた私も、時

間の経つのも忘れていた。昔、子どもの頃、大雪が降った時など、人が入れる位の穴を掘り、その上に細い木の枝や葉などをのせ、さらつと雪をかけて、友達にわからないように、その穴に落とす遊んだらした。そんなことを思い出しながら...

### 図書だより 〈新刊案内〉

- 中央公民館 ▲
  - 魔性の群像 森村 誠一
  - 暗雲(上・下) 生島 治郎
  - 空の穴 イッセー尾形
  - 後日の話 河野多恵子
  - 熊谷キヨ子最後の旅 ねじめ正一
- 鳥津奔る(上・下) 池宮彰一郎
- 遥かなる冬雷 松澤 俊郎
- 兵庫の壺 新宮 正春
- 犬と歩けば 西木 正明
- とんでもない母親と情ない男の国日本 マークス寿子
- 愛でもくらすえ ビートたけし
- ものかんづめ さくらももこ
- 安吾と三千年と四十の豚尻 坂口 綱男
- カタクリの群れ咲く頃の 藤倉 四郎
- 中田英寿 鼓動 小松 成美
- 宮柁二とその時代 小高 賢
- 會津八一と信州 新潟市會津八一記念館
- アトピーを消す 竹野 英明
- アロマセラピー 児玉 良治
- よくわかるツボ健康百科 芹澤 勝助
- おもしろ郵便の楽しみ方 酒井 正雄
- 平成の天皇 皇后 北村 肇
- 他五十冊
- ▼ふれあい会館 ▲
  - パースデイ 鈴木 光司
  - 文学の原風景 若月 忠信
  - 昭和恋々 山本 夏彦
  - 老人力のふしぎ 赤瀬川原平
  - 告知 熊沢 健一
  - 無理な生き方はもうやめよう 福永 法源
  - 定年後 岩波書店編集部編
  - おりがみ全書 高木 智
  - 他十一冊

# 生涯学習意識調査報告(概要)

教育委員会では、昨年六月、生涯学習意識調査を行いました。二十歳以上の町民から、一、〇〇〇名を無作為に選び、アンケートのご協力をお願いしました。たくさんの方から回答をいただき、大変感謝しております。今後、この結果を生かして、町の生涯学習に関する準備を進めてまいります。

小須戸町は、『いつでも・どこでも・だれでも』学習できる町を目指しています。

尚、調査結果の詳細は、後日、製本したものを中央公民館図書室及びふれあい会館に備え、閲覧に供する予定です。

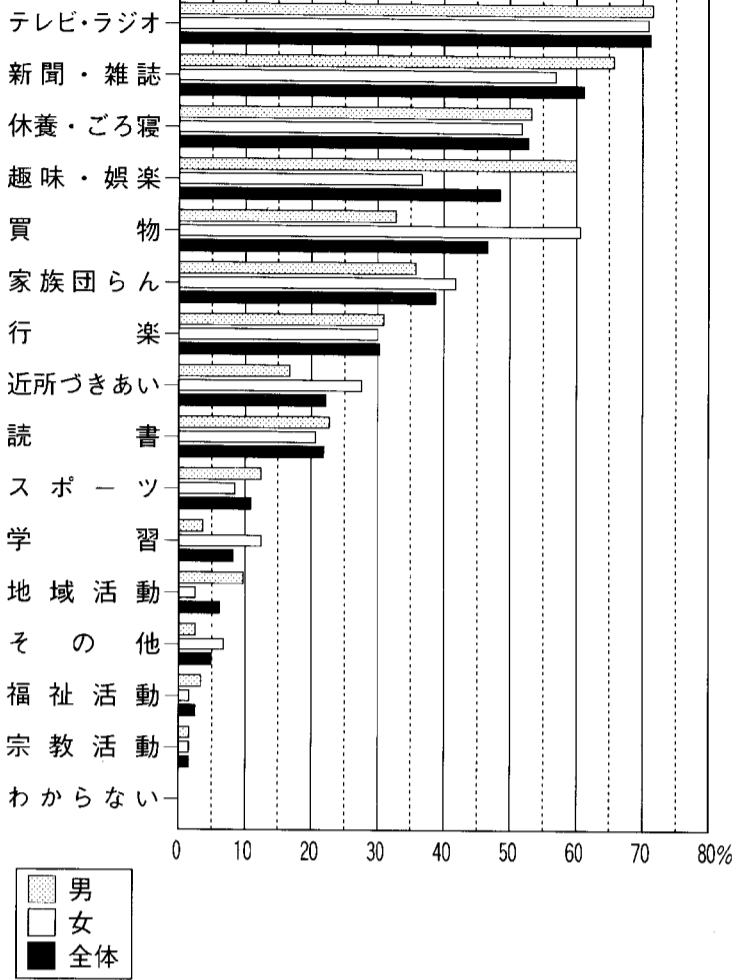


新しい風、生涯学習。  
 全国生涯学習マスコット  
 『マナビイ』  
 デザイン 石ノ森章太郎

学ぶとピー(ハチ)これを合わせて名前がつけられています。

人間は  
 学び続けることに  
 よって  
 自らの若さを保ち  
 生きがいをも  
 高めるといわれています  
 歳若くとも  
 学ばぬ者の顔には  
 生気なく  
 学び続ける者の  
 表情は  
 生き生きとして  
 明るいです

## 余暇時間の使い方 (複数回答(いくつでも))

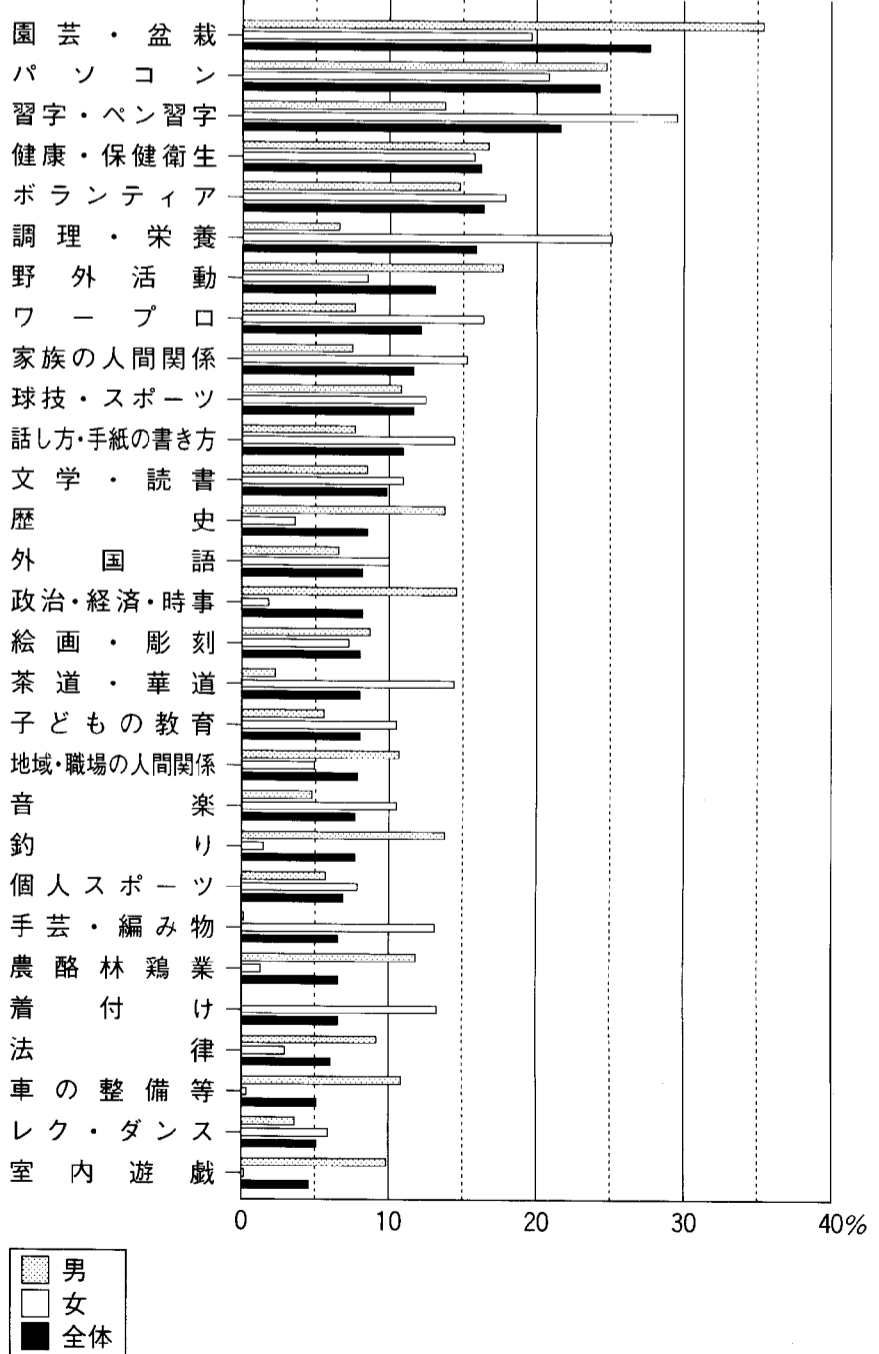


とが多いといえるでしょう。



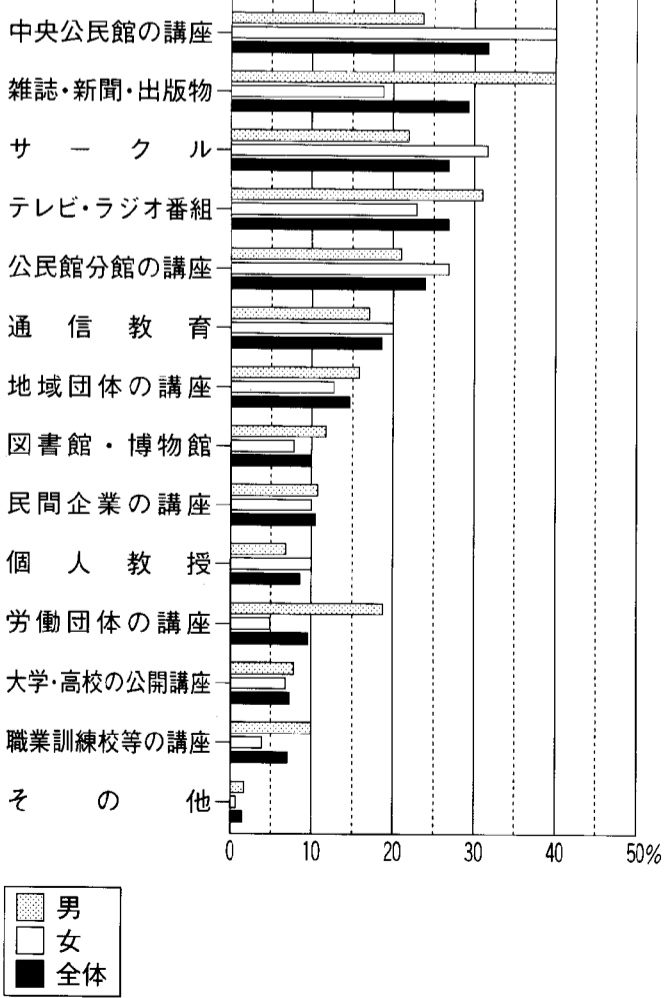
男女全体

## 今後希望する学習内容 (複数回答(5つまで))



全体では、『園芸・盆栽』『パソコン』『習字・ペン習字』を希望する町民が多い状態です。さらに、男女ともに希望の多い『健康・保健衛生』『ボランティア』が上位に加わっています。『園芸・盆栽』については、過去の学習内容においても、最も多い結果でした。また、『パソコン』『ボランティア』が最近注目されてきて、今後、さらに増加する傾向にあります。

## 今後希望する学習方法 (複数回答(3つまで))



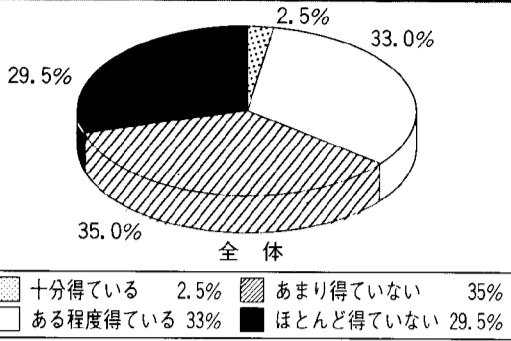
『中央公民館の講座』『雑誌・新聞・出版物』『サークル』『テレビ・ラジオ番組』が上位です。男女の違いがみ

られ、『雑誌・新聞等』は男性が多く、『中央公民館の講座』は女性が多くなっています。しかし、今までの学習方

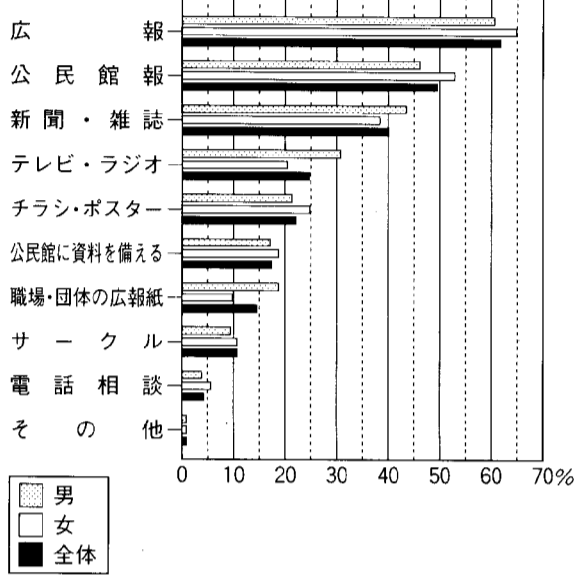
法と比べると、男女ともに、法的機関に期待する割合は増えています。但し、二十代の希望は低い状態です。

男女全体

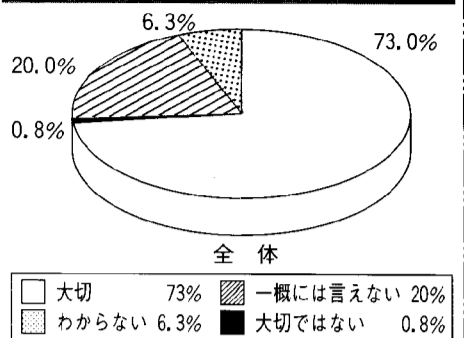
### 生涯学習に関する情報量



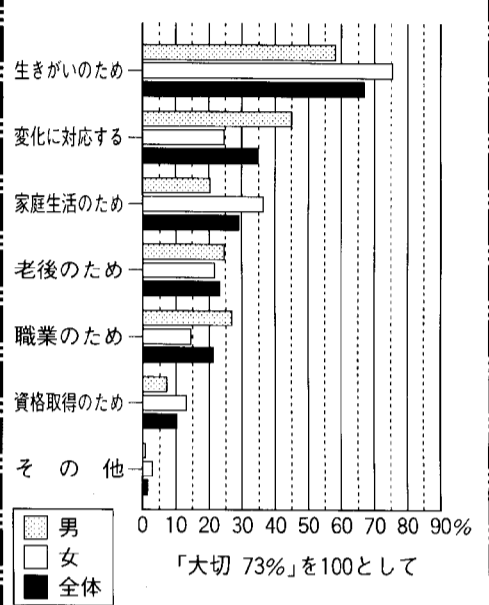
### 今後の情報を得る方法 (複数回答(3つまで))



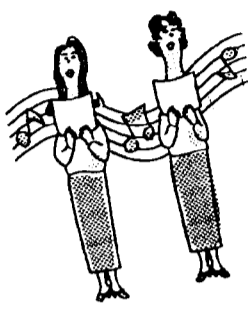
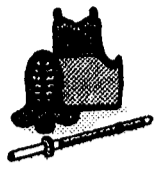
### 生涯学習の必要性



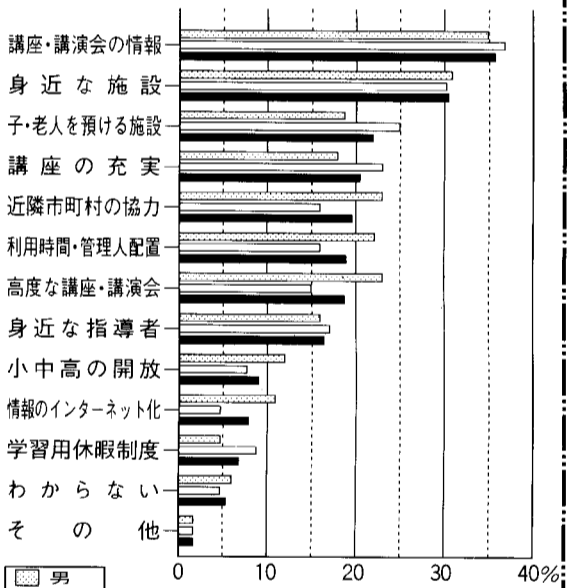
### 生涯学習が大切だと思う理由 (複数回答(2つまで))



約七割の町民が、生涯学習の大切さを感じています。その理由の多くは『生きがいのため』と考えられています。また、男性は、職業を意識した変化への対応に積極的であり、女性は、よりよい家庭生活のために生涯学習を考えている傾向にあります。



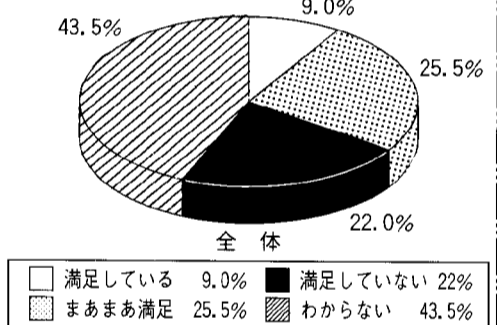
### 町に力をいれてほしいこと (複数回答(3つまで))



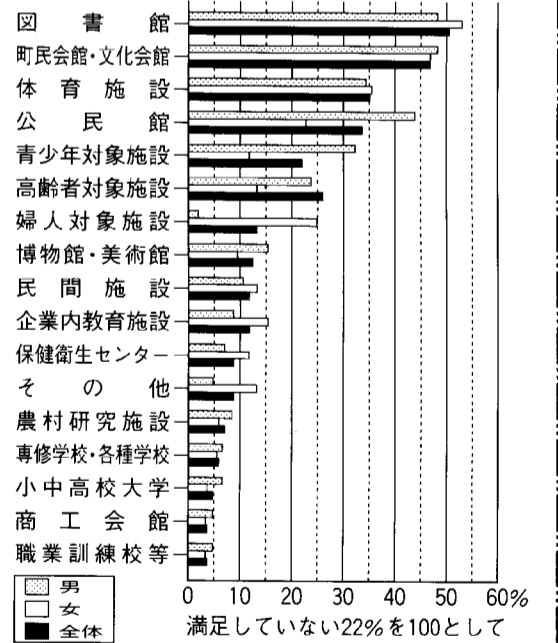
『情報』『身近』『充実』がキーワードでしょう。情報伝達の工夫、手軽に利用できる学習支援体制、そして、既存の施設や学習活動の一層の充実が望まれています。

現在、町の施設に満足している町民は、三割程度にとどまっています。(但し、『わからない』が約四割) 学習に利用した施設は、『自宅・知人宅』が約六割と多く、二位以下を大きく引き離しています。充実を希望する施設は、『図書館』『町民会館・文化会館』『体育施設』が上位であり、いずれも男女ともに希望が多くなっています。

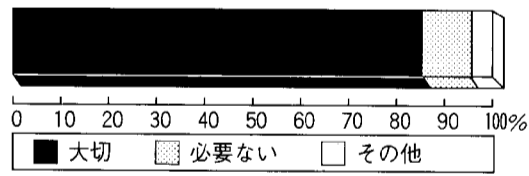
### 施設の満足度



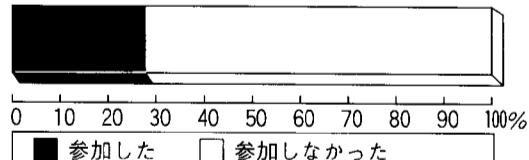
### 充実を希望する施設 (複数回答(3つまで))



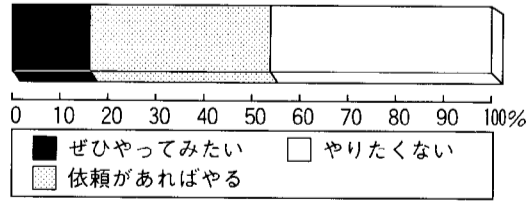
### ボランティア活動の必要性



### ボランティア活動の参加状況



### ボランティア指導者の希望



ほとんどの町民が、ボランティア活動の必要性を感じています。しかし、実際のボランティア活動の経験者は三割程度と少ない現状です。しかし、半数以上の町民が、ボランティア指導者として活動することに協力的です。

### 課題と対策

●生涯学習ガイドのフル活用  
町では、平成五年から、様々な分野の指導者が、町民の学習活動をお手伝いする有志指導者登録制度を設けています。今まで以上に利用者が増えるように、継続的な広報と、

●公民館の情報センター化  
現在、公民館は、文化団体活動や公民館が主催する講座・催し物等を中心とする活動が単に活動の場ではなく、個々の要望に応じて、学習するために必要な情報を提供していきたいと考えています。

●若者文化受け入れ  
調査結果から、町に関心の低い二十代の多いことがうかがえます。(年代別結果より)  
町に、若者の活躍の場が少ないことが大きな原因と考え、若者の求める諸活動を積極的に取り入れる必要があるようです。また、その下地を作るために、各地区の子どもの育成から、一層力を入れることも大切でしょう。

●ボランティア活動  
ボランティア活動の回数・種類を増やし、町民に、ボランティアの喜びを味わうチャンスを増やしていきたいと考えています。また、各種ボランティアの知識・技能を身につける学習の場を設け、身につけたものを生かしながら学ぶことも実践する予定です。

●有志指導者の発掘  
人材の発掘・育成に力を入れ、町民の手によって運営される活動を目標とします。

●広報活動の見直し  
公民館報で生涯学習に関する情報を提供していますが、十分に活用されていない現状です。公民館報を含めた広報活動の見直しを検討する必要があります。

●施設の充実  
近隣市町村の施設を、互いに有効に使い合う時代です。しかし、『身近』を求める町民が多いことから、将来的には、体育施設・図書館を含めた文化施設のより一層の充実が望まれます。

### 教育委員会

# スキーに挑戦!!

## 親子チャレンジ教室

二月十三日(土)。親子十一組の総勢二十三名は、守門村の須原スキー場へ、チャレンジに向かいました。

心配した嵐もおさまり、スキー場に到着するやいなや支度を整え、全員ゲレンデに集合。小雪舞うゲレンデは、最高のスキー日和と言つてよいほどに変わりました。

今回、特筆できることは、強力な二人のコーチを迎えることができたことです。

おかげさまで「リフトに乗れない初心者組」と「数回の経験者組」の二班に分かれ、鷺津、坂下両コーチのもとで、各日の技能に応じたレッスン

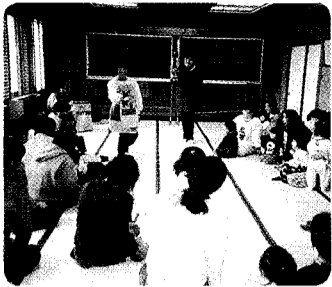


まずは、スキーのはき方、はずし方から。



恐さがとれ、すべりのおもしろさを味わい始めたところ。

## 2月のナイスショット



6日 家庭教育学級「つくしんぼ」手遊びをしたり、人形劇を見たり、保母さんと楽しく遊びました。



10日 老連「おたのしみ会」踊りあり、カラオケあり。皆さん1日なごやかに過ごされました。



27日 「地域振興券」交付県内ではトップ。テレビでも大きく取り上げられました。

## 催し物ご案内

### ◎「小須戸ヨイショ節」踊り講習会

(ご当地ソングの踊りを受講してみませんか。)

日時 三月二十四日(木) 午後七時から

会場 中央公民館三階ホール

講師 越峰扇都紫先生

申込先 小須戸町中央公民館

主催 カラオケ広場

※会費無料

### ◎「子どもクッキング」講習会

日時 三月二十七日(日) 九時三十分～十二時

会場 小須戸町中央公民館ふれあい会館

対象者 (二会場同時開催) 小学一～三年生

参加費 各会場三十名定員 百円(当日徴収)

申込先 役場保健衛生係

※エプロン、三角布、ふきんを持ってきてください。

### ◎町民囲碁大会

日時 三月二十八日(日) 午前九時～午後五時

会場 小須戸町中央公民館

対象 一般町民

参加費 五百円(当日徴収)

主催 小須戸町中央公民館

主幹 日本棋院

※競技方法は当日決めます。

### ◎春休みアニメ映画会とゲームの集い

楽しくゆかいなアニメ映画会と簡単に夢中になるゲームを行います。

みなさん、お誘い合せの上、どうぞ気軽においで下さい。

◆中央公民館

日時 三月三十日(火) 午前十時～十二時三十分

◆ふれあい会館

日時 三月三十日(火) 午後二時～三時三十分

会場 小須戸町中央公民館

※いずれも入場は、無料です。

### ◎第七十四回町民魚つり大会

日時 四月十八日(日) 午前四時五十分公民館前集合

会場 西川(新潟市亀貝地内)

入賞 大量賞 十二位まで 大物賞 一名

参加費 一、〇〇〇円

申込先 四月十五日 中央公民館

### ◎小須戸川柳会

ユーマアと風刺、頭の体操川柳会に入会しませんか。初心者大歓迎です。

日時 第一・第三金曜日 午後七時三十分より

会場 中央公民館

講師 大塚一由(五泉市)

申込先 加藤米二(横川浜) (☎三八一四六四二)

### アルミ缶の善意を贈る 金三万円

町民福祉とリサイクル意識の高揚を目的として、皆様からお持ち頂いたアルミ缶は平成六年からの回収金が、三万円になりました。

そして、この度、社会福祉協議会へ贈り渡しすることにいたしました。

ご協力ありがとうございました。

なお、アルミ缶の回収は引き続き行っています。公民館へお持ちの際は、よく「つぶして」からお持ちください。

### ふれあいの電話相談

◆四月の相談日

二日(金) 九日(金) 十六日(金) 二十三日(金) 三十日(金)

◆受付時間

午後一時～五時

◆電話番号

三八一三三〇〇

◎お名前は、言わなくていいです。◎秘密は、固く守ります。

## VOICE 私は考える VOICES 私はある

### 「親切」という薬

二月の雪が積もったある日の夕方。胃の調子が悪く、新津市の病院へ行った。

駐車場にも雪が積もり、やっと車を止めた所が少し傾斜した場所。車が後ろへ傾いてしまった。「まずいな。」と思いながらもそのまま駐車し、診察へ向かった。

その後、薬をもらってから駐車場へ戻り車を動かしたところ。シユルルルッ! 案の定、スリッパして動かない。気があせり、アクセルを吹かせば吹かすほど状況は悪くなるばかり。そこへ一人の男性が現れた。暗くて良く分かんかったが、五十歳くらいの方か? 「押し始めるよ!」そう言うのと車の後ろに回りこんで押し始めた。足はズッポリと雪の中に埋まっていた。しかし、車は動かない。

そこへまた一人の男性が現れた。四十歳くらいの方か? 「押ししましょうか!」そう言うて二人がかりで「せーの!」車はすんなりと前へ動いた。

「ありがとうございました。」何度もお二人にお礼を言う私に「もう大丈夫ですか。」行きますよ。」と言葉を残し暗闇の中へ消えて行った。

どこの誰ともわからないお二人の「親切」と胃薬が効いたのか、それから

胃は快調です。

——一中年男性——

※投稿いただき、ありがとうございます。

### 投稿記事募集要項

内容 学校や家庭、友達や人間関係などにおける悩み、感動したことなど。及び記事を読んだの感想や解決事例。

対象 中学生以上の一般町民

字数 五百～五百二十文字

投稿方法 郵送を原則とし、少年、一高校生、一女性などの匿名で結構です。が記名も自由です。

〒九五六一〇〇一 中浦原郡小須戸町大字

小須戸一七番地

小須戸町中央公民館

「私は思う、私は考える」係

※なお、記事の選考は公民館編集委員会でおこないます。

### シリーズ 「今、子どもたちは」 (31)

遊びが終わると、子どもたちは本棚の中から自分の好きな絵本を選び、開いたり閉じたりしながら楽しそうに見入っています。

園では、見たいときにいつでも手に取って見られるように各保育室と遊戯室のコーナーに本棚が置かれています。公民館のご配慮で、新しい絵本も多く並んでいます。お友だちと仲良く、数人で声を出しながら見ているグループもあります。

月に数回、年齢別に実施していたく読み聞かせボランティアの来られる日を心待ち

### 絵本が大好き

遊んで終わると、子どもたちは本棚の中から自分の好きな絵本を選び、開いたり閉じたりしながら楽しそうに見入っています。

園では、見たいときにいつでも手に取って見られるように各保育室と遊戯室のコーナーに本棚が置かれています。公民館のご配慮で、新しい絵本も多く並んでいます。お友だちと仲良く、数人で声を出しながら見ているグループもあります。

月に数回、年齢別に実施していたく読み聞かせボランティアの来られる日を心待ち

### 小須戸幼稚園

遊んで終わると、子どもたちは本棚の中から自分の好きな絵本を選び、開いたり閉じたりしながら楽しそうに見入っています。

園では、見たいときにいつでも手に取って見られるように各保育室と遊戯室のコーナーに本棚が置かれています。公民館のご配慮で、新しい絵本も多く並んでいます。お友だちと仲良く、数人で声を出しながら見ているグループもあります。

月に数回、年齢別に実施していたく読み聞かせボランティアの来られる日を心待ち

### 文芸欄

卒業のうれしさ母は血に盛る 保科志枝  
哀愁は校舎に秘めて卒業す 栗原ひさし  
卒業は遠慮します趣味講座 我妻清作  
大卒の肩書重い一人っ子 加藤米二

問うべきか悲しむべきか山茶花の 伊藤照溪  
散りたるさまのわれに重なる 大森美恵子  
職退きて「有機栽培」に励む友 本多玲子  
薄雪の消えゆく見つゝさまさまな 長井利恵子  
出会いと別れの思い出たぐる 清水は春の水音はけり

寒雀けふは腹満の声で来し 篠田悦子  
この村に働き老いし冬椿 丸山栄子  
雛飾り任地に向う父忙し 中野雅世  
紅色の風に逢えそな雪解道 吉田美樹子  
夕支度夫にまかせて春の風邪 井本マツ子  
乗り初や親子と夫婦だけの旅 五十嵐香月  
一病と付き合う余生青木の実 佐久間久子  
もの刻む音の弾みや日脚伸ぶ 田中美根子  
寒霞 一川 一山 神 内山越楼



小須戸幼稚園